

(1) 事業の概要等

事業番号	Z0101-1
実施計画事業	
実施計画事業以外の事業	○

令和4年度 事務事業評価シート

事業の概要	事務事業名	表彰式典開催事業					担当部			市長公室		
	事業期間	昭和63年度以前	～	令和6年度以降		担当課			秘書政策課			
	小牧市まちづくり推進計画(R1年～R4年)	自治体経営編	基本施策	1	展開方向	1	担当係			秘書係		
	予算区分	一般会計	款	2	項	1	目	2	大	3	中	1
	根拠法令・個別計画	小牧市表彰条例					事業種別			一般事業		
	目的・成果 (何のために、どのような成果を期待するか)	市政功労者、自治功労者、叙勲等を受章した方に対して、その功績を称え表彰や記念品の授与を行う。										
	対象 (何・誰を対象に)	市民、職員										
	内容・手段 (目的達成のためにどのような事業を実施したか)	<p>令和3年度の実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・叙勲・褒章受章者 20人、自治功労表彰者 6人、一般表彰者 13人 ・市政功労者表彰式 令和4年1月4日(火)に開催 <p>直接経費(令和3年度)</p> <ul style="list-style-type: none"> 報償費(記念品料)817千円 需用費(消耗品、食糧費、印刷製本費)318千円 役務費(通信運搬費、表彰状筆耕翻訳)55千円 使用料及び賃借料(式典用資材)97千円 <p>令和4年度の実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市政功労者表彰式 令和5年1月4日(水)開催予定 <p>直接経費(令和4年度)</p> <ul style="list-style-type: none"> 報償費(記念品料)1710千円 需用費(消耗品、食糧費、印刷製本費)621千円 役務費(通信運搬費、表彰状筆耕翻訳)103千円 使用料及び賃借料(式典用資材)163千円 										
受益者負担	無											

(2) 事業費

事業費	項目	単位等	H30	R1	R2	R3	R4
			直接経費	一般財源	千円	1,502	1,837
決算額	財源	千円					
	国・県支出金	千円					
	その他	千円					
	計(A)	千円	1,502	1,837	1,415	1,287	
	対前年比	%	—	22	△ 22	△ 9	
予算額	千円	2,835	2,833	2,848	2,597	2,597	
人件費	正規職員	人	0.2	0.2	0.2	0.2	
	正規職員(平均賃金)	千円	1,497	1,497	1,497	1,497	
	その他職員	人					
	その他職員(時給×時間)	千円					
	計(B)	千円	1,497	1,497	1,497	1,497	
事業費合計(C=A+B)	千円	2,999	3,334	2,912	2,784		

(3)業績

展開方向における指標の推移		基本施策		1		展開方向		1	
指標名		単位	方向性	基準値	R1	R2	R3	R4	
1									
2									
3									

指標	指標ほか		単位		H30	R1	R2	R3	R4	
	成果指標	表彰者数	人	目標						
				実績	44	48	47	39		
	活動指標			目標						
				実績						
				目標						
				実績						
	単 事業 あたり 費	受益者数(a)		人	350	300	150	250		
		受益者あたり事業費 (=C/a)		円	8,569	11,114	19,414	11,136		

(4)事業の評価

事業 の 評 価	事業の方向性	拡 大	対象の拡大や手段の充実等により、事業のボリュームを拡大すべきもの			
	事業の達成状況と課題	<p>令和3年度の市政功労者表彰式、賀詞交換会は新型コロナウイルス感染症対策を行い開催した。 現在の「小牧市表彰条例」の対象にはならないが、ボランティア活動等、公益的な活動で市政の発展に貢献されている方を表彰できる制度を構築している。</p>				
	今後の実施内容	<p>現在の表彰者に加え、公益的な活動で市政の発展に貢献されている方の表彰を行うことで、表彰者の更なる活カアップによる活動の活性化を期待したい。</p>				
事務事業評価による額	千円		節	細節		細々節